

性と生殖の健康科学

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座、看護専門基礎、看護学部、産婦人科学講座		
対象学年	3	区分/単位数	講義/1単位
期間	後期		

・学修方針(講義概要等)

性と生殖をめぐる健康に関する課題と多職種と連携した支援の実際について学修するとともに、助産師の役割について考察する。具体的には、不妊症、遺伝相談、出生前診断、婦人科疾患、更年期障害について学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

医療の高度化、複雑化の進行に伴い、山積する性と生殖をめぐる健康に関する課題を理解することで、多職種の専門性を尊重した適切な役割分担ができ、助産師として継続的に母子を支援する能力を養う。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。

・到達目標(SBO)

1. 母子感染のリスクのある妊婦への支援が理解できる
2. 女性のライフサイクル各期における健康課題について説明できる
3. 女性のライフサイクル各期における健康支援として助産師の役割りを述べる事ができる
4. 出生前診断・生殖補助医療に関わる多職種の専門性を説明できる
5. 出生前診断・生殖補助医療に関わる助産師の役割りについて述べる事ができる
6. 性の多様性とジェンダー・セクシャリティーについて理解できる

・授業日程

【講義】

会場： マルチ4A講義室、マルチ3-A実習室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
9/19 木 1限	【授業内容】 女性のライフサイクルと健康課題①/ 思春期・成熟期 ・月経の異常について理解できる ・思春期のアスリートがおかれた状況について理解できる 【関連するSBO】 2. 3 【事前学修:120分】 思春期のアスリートが陥りやすい健康問題についてまとめる 【事後学修:120分】 本講義を要約した上で、月経に関連する支援として助産師の役割を論述する(提出)	産婦人科学講座 岩動 ちず子 特任講師
9/19 木 2限	【授業内容】 女性のライフサイクルと健康課題②/ 子宮と付属器の疾患 ・各腫瘍の好発年齢を理解できる ・子宮腫瘍、卵巣腫瘍の各腫瘍の診断・病態・治療について理解できる ・健康支援を行う看護師ができることを述べる事ができる 【関連するSBO】 2. 3 【事前学修:180分】 2年生 疾病論の女性生殖器の疾患等の講義を復習しまとめる 【事後学修:120分】 子宮腫瘍・卵巣腫瘍に関する助産師国家試験の過去問を解く	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
9/25 木 2限	【授業内容】 母子感染のリスクのある妊婦への支援 ・母子感染の機序、診断・治療と予防について理解できる 【関連するSBO】 1 【事前学修:90分】 教科書P174-196、207-208を読む 【事後学修:60分】 母子の感染リスクに関連した助産師国家試験の過去問を解く	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授

9/26 木 4限	<p>【授業内容】女性のライフサイクルと健康課題③/更年期・老年期の疾患 ・更年期の定義を述べるができる ・更年期・老年期の疾患の予防として助産師ができることを考えることができる 【関連するSBO】2. 3 【事前学修:60分】教科書P232-240を読んで予習をする 【事後学修:120分】更年期・老年期への健康支援として助産師が関われることを論述する(提出)</p>	産婦人科学講座 小山 理恵 特任教授
2/4 火 3限	<p>【授業内容】生殖補助医療の実際① ・生殖補助医療の実際について理解できる ・不妊に悩む方への特定治療支援事業について理解できる 【関連するSBO】4. 5 【事前学修60分】教科書P136-149ならびに、こども家庭庁「最近の母子所見を取り巻く状況(2023年)」P61-68を読む 【事後学修:60分】本日の講義を要約する</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
2/4 火 4限	<p>【授業内容】生殖補助医療の実際② ・不妊症・不育症への支援について述べる事ができる 【関連するSBO】4. 5 【事前学修:60分】教科書P150-154ならびに、こども家庭庁「最近の母子所見を取り巻く状況(2023年)」P61-68を読んで予習する 【事後学修:180分】2コマの生殖補助医療に関する講義内容を要約した上で、不妊症、不育症に関わる専門職である助産師として何が出来るか論述する(提出)</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
2/6 木 5限	<p>【授業内容】出生前診断と遺伝カウンセリング ・出生前診断の概念・目的の他、各種検査の特徴を理解できる ・出生前診断における遺伝カウンセリングの実際について知る ・助産師として命と向き合いかわかることの意味について述べる事ができる 【関連するSBO】4. 5 【事前学修:60分】教科書P113-125ならびに、こども家庭庁「最近の母子所見を取り巻く状況(2023年)」P78-82を読む 【事後学修:180分】本日講義内容と教科書P126-134を読んで、助産師として出生前診断どのように関わっていくか、自分の考えを述べる(提出)</p>	看護学部 三浦 史晴 非常勤講師
2/13 木 3限	<p>【授業内容】性の多様性とジェンダー・セクシュアリティ 【関連するSBO】6 【事前学修:90分】ジェンダーアイデンティティについて要約する 【事後学修:180分】本日の講義を聞いて性の多様性への関わり方として助産師に何が出来るか自分の考えを述べる(提出)</p>	成育看護学講座 西里 真澄 講師

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	助産学講座2 基礎助産学[2] 母子の基礎科学	我部山キヨ子	医学書院	2023
参	改訂新版 ヒューマン・セクソロジー 生きていること、生きていくこと、もっと深く考えたい	狛潤一	子どもの未来社	2020
参	こどもまんなか 最近の母子保健を取り巻く状況2023 こども家庭庁(HPからダウンロード)	-	こども家庭庁	2023

・成績評価方法

<p>【総括的評価】 事後課題の期限内の提出、内容(内容理解・論理的構成と考察力、表現・文字の正確さ)にて評価100% 【形成的評価】 事前課題の提出を求め課題の取り組み状況を確認する。</p>

・特記事項・その他

<p>【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】 レポート課題はWebClassへ提出のこと。提出されたレポートは評価後適宜コメントを付し返却する 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 助産師(別表2):助産診断・技術学</p>

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター(VPL-FWZ60)	1	講義用スライド投影